

内在のタイケトメキチを思う瞑想で、心がどんどん広がっていきます。私の心の中に宇宙、この言葉が適当かどうか分かりませんが、とにかく果てしなくどこまでも広がっていく空間を感じました。止め処もなく広がって行くのです。これがタイケトメキチ、私にはよく分かりません。でもこの心が限りなくどんどんどんどん広がっていきました。

そうしたとき「ふとこの先はいったいどこに行くのだろうか。私の心はどこへ行くのだろうか。」そんな思いがこの心に出てきました。私の心に不安な思いが広がっていきます。「私はどこにいる。私の肉はどこ。」肉、肉、肉を捜し求めている私がありました。心の広がりを守るものがこの肉にしがみつくと、肉を自分だとする思いです。自分の心が広がって行くそのことにまだまだ委ね切れない私がありました。そのまますべてを預ける全部委ねる思いになれたとき、また私の心はどんどん広がっていき、本当の喜び、本当の宇宙を感じることができるようだと思います。

心、意識の世界は計り知れない世界です。○の波動は本当に一から千、万とあるようです。私が認識している意識の世界はほんの微々たるものだということを感じました。